

生き生き通信

号外



編集・発行 そのだ修光事務所 発行日 2019年3月 印刷 株式会社イースト朝日 〒891-0122 鹿児島市南栄3丁目30-7
鹿児島事務所/〒891-0143 鹿児島市和田2丁目39-1 TEL: 099-260-1417 国会事務所/〒100-0014 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館607号室 TEL: 03-6550-0607 FAX: 03-6551-0607



しゅうこう そのだ修光のあゆみ

全国老施協常任理事 そのだ修光は、
2016年7月の当選以来2年半、福祉のプロとして
介護の現場のために、様々な法案成立に尽力してまいりました。
その実績の一部をご紹介します。



H29
12/18

平成30年度一般会計予算で

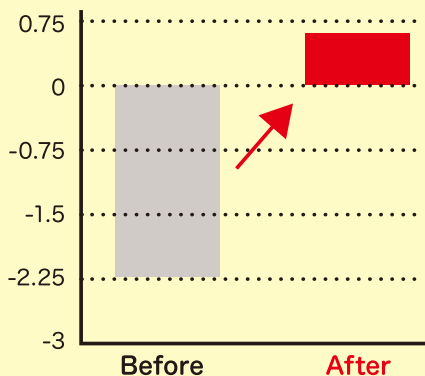
【介護報酬改定^{プラス}+0.54%】に尽力！

平成30年度一般会計予算において「介護報酬改定+0.54%」決定に尽力しました。

団塊の世代が後期高齢者となる2025年に向けて、介護需要は高まります。財政的にも持続可能な制度とするための改革が急がれる一方で、「事業者の持続可能性」という視点が抜け落ちれば、その改革は絵に描いた餅に終わります。財務省からは終始マイナス改定を要求されました。しかし、法案審議時の調査では、介護事業全体の収支差率は3.3%、特養においては1.6%、そして特養の33.8%が赤字という結果が出ていました。前回のマイナス改定と止まらない人材不足が原因です。このままでは「介護崩壊は免れない」という危機感から、各国会議員の先生にご理解・ご協力を頂き、最終的には官邸に働きかけて、診療報酬本体部分の改定率に限りなく近い『+0.54%』という数字で決着することができました。

介護報酬改定でプラス改定！

-2.25%
(実質-4.48%) **+0.54%**



平成29年11月15日 菅内閣官房長官に、介護の基本報酬アップ改定の署名を提出しました。(181万8,898筆)



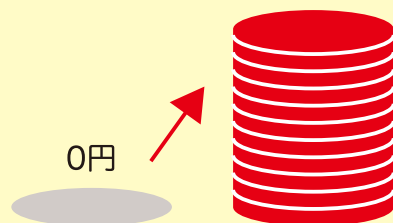
平成29年12月14日 多くの議員らを巻き込み、財務省に対し、介護報酬改定アップについて最後の申し入れ。

介護の新たな処遇改善のあり方、人材不足対策などについて、消費税増税分での対応を総理官邸に直談判！

その結果、消費税増税分1,000億円が介護政策に加算されました！



**1,000億円
(実質2,000億円)**



H31
1/18

強く訴えてきた「地域介護・福祉施設の災害対策強化」が実現！

昨年日本各地を襲った災害の被災地を視察して、二次避難所としての施設機能を高める必要性を感じ、地域介護・福祉施設の災害対策の強化を訴えてきました。その結果、平成30年度第二次補正予算(案)に、高齢者施設等の防災・減災対策を推進するため、スプリंक

ラーの整備、耐震化整備等のほか、倒壊の危険性のあるブロック塀等の改修、非常用自家発電設備の整備対策(172億円)が盛り込まれました。

特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、軽費老人ホーム、養護老人ホーム、介護医療院を対象に、非常用自家発電設備の設置を促進します。

H30
12/8

介護の人材確保のための 「改正入管法」成立に尽力！

昨年末に可決成立した改正入管法は、単に労働力として外国人材を受け入れるのではなく、多文化共生社会を作って、これからの日本を支えていくというものです。介護現場の状況を肌で知る者として、厚生労働省と連携し、しっかり現場とコミュニケーションを取りながら、良い制度を作っていきたいと思ひます。同時に、施設・事業所に勤務するすべての職員のための処遇改善など、持続可能な介護分野のために、真摯に力を尽くしてまいります。



ミャンマー、ベトナムで議員外交

平成30年7月31日 日本メコン地域諸国友好議連でミャンマー、ベトナムを訪問し、各国の政財界の皆さんとお会いして、日本への要望を伺うとともに、介護人材の送り出し等についてお願いしてまいりました。



平成30年9月28日 日本向けの外国人労働者の人材育成に取り組まれている（株）ソーイングボックスの菅沼蔵人さん他と、外国人技能実習生の人材確保や送り出し、日本側の受け入れ体制などについて意見交換。



平成30年11月30日 奉優会「等々力の家」で勤務するインドネシアからのEPA職員の皆さんとお話をさせていただきました。受け入れ側のあり方について、示唆に富むお話をうかがいました。

H29
5/26

「地域包括ケアシステム関連法案」可決に尽力！

平成29年5月に可決成立した「地域包括ケアシステム関連法案」では、厚生労働委員会次席理事として成立に尽力しました。財政規律と、現実に対応している介護や保育現場での人材不足や介護離職、待機児童等の深刻な課題との抜き差しならぬ駆け引き。現場からの声をしっかり伝えなければ、

将来の財政規律はおろか、足元の社会自体が回らなくなってしまうという思いから、与野党、附帯決議の交渉などを通じて、法律の中に現場の声をを入れる努力をいたしました。



旭ヶ丘園は今日も、
入所者さまとスタッフの
笑顔があふれています。

健康経営優良法人 ホワイト500
大規模法人部門 2018年/2019年 2年連続認定



そのだ修光プロフィール

昭和32年 鹿児島市に生まれる
昭和50年 鹿児島県立錦江湾高校卒業
昭和54年 日本大学法学部卒業
昭和62年 鹿児島県議会議員選挙（2期）
平成8年 第41回衆議院議員総選挙で鹿児島2区から
自民党公認で立候補して当選
平成13年 社会福祉法人旭生会理事長就任
平成18年 特別養護老人ホーム旭ヶ丘園施設長就任
平成28年 第24回参議院議員選挙で全国比例から
自民党公認で立候補
101,154票の重い負託を受け当選

●座右の銘 敬天愛人
●好きなもの スイカ・焼き芋（種子島産 安納芋）・サバ・メザシ
●好きな景色 錦江湾を臨む桜島
●趣味 読書（司馬遼太郎や五木寛之などの歴史小説）
●マイブーム 映画鑑賞（最近「明日の記憶」）
●愛犬 しんのすけ（犬種はゴールデンレトリバー）

そのだ修光の役職

国会

参議院厚生労働委員会 筆頭理事
参議院災害対策特別委員会 理事
参議院決算委員会 委員

党内

参議院自民党政策審議会 副会長（国会対策担当）
自民党厚生労働部会 副部長
自民党組織運動本部厚生関係団体委員会 副委員長
自民党中央政治大学院 副院長
自民党広報本部広報戦略局 次長（～平成30年9月）
自民党内閣第一分會 副部長（～平成30年9月）
一億総活躍推進本部事務局次長（～平成30年9月）

一般

公益社団法人全国老人福祉施設協議会 常任顧問
社会福祉法人旭生会会長
社会福祉法人旭生会理事長（～平成29年3月末）
鹿児島市老人福祉施設協議会 会長（～平成29年3月末）
特別養護老人ホーム旭ヶ丘園 施設長（～平成28年7月25日）
児童発達支援事業所 子育てサポートくっく 運営責任者（～平成28年7月25日）

そのだ修光につながつて、声を届けよう！

@psd1500s





力を合わせて新時代をひらく

介護現場から政治へ。
福祉、介護を守り、アップデートしていくには、国会に仲間が必要です！
そのだ修光は、かきた充由君と力を合わせて頑張っています。

全国老人福祉施設協議会 理事
みつよし

かきた充由



参議院議員
しゅうどう

そのだ修光

そのだ修光事務所

鹿児島事務所／〒891-0143 鹿児島市和田2丁目39-1 TEL:099-260-1417

国会事務所／〒100-0014 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館607号室 TEL:03-6550-0607 FAX:03-6551-0607